



「やりがい」が原点

◇…瑞宝双光章…◇

元静岡市立清水病院
看護部長

北山みる子さん 63

中学時代に転校した川崎市で病院に勤めていた20歳の時、「患者の心深くまで寄り添いたい」と思い患者に向き合ったが、限界を感じた。「原点に返ろう」と病院を退職し、神奈川

県立の看護大学校に入った。

「なぜ学ぶ」と講師に聞かれた。「人の役に立ちたいから」と答えたが、「本当にそうか」と問い重ねられるうち心を覆う鏡に当たった。「本当は、自分がやりがいを感ぜられるから看護師でいるんだ」。そう気付いてから、迷いは消えた。

結婚を機に旧清水市の市立病院に移った。定年退職までの8年間は看護部長として、看護師約300人を束ねた。今は静岡市清水区の上病院で看護師の勤務管理などを担当する。患者との接点は減ったが後進の育成に力を注ぎ、「心に寄り添う」という点で看護と同じ」と、先輩の相談に親身に答える。

こわかにトイン(看護)にや太陽が原発さわぎ笑ってる

静岡青果 (単位・キロ)		【静岡】中央卸売市場		【沼津】中央青果		【浜松】中央卸売市場	
		高値	安値	高値	安値	高値	安値
ニンイソ	10	1260	630	1155	420	116	63
コジサベ	10	1785	1260	1365	525	189	32
インクヤウ	10	1260	630	1260	630	84	11
ネネタ	10	630	315	840	105	84	42
ウチ	10	105	74	168	74	525	210
マ	10	189	63	95	21	1050	105
キカ	10	2100	630	1785	630		
カト	10	1365	840	1050	210	147	84
	10	1575	1050	1470	420	378	315
	10	3150	2100	3150	1050	231	115
	10	2315	2310	63	21	483	315
	10	1365	1155	1260	210	341	210
	10	1365	1155	1260	210	630	210

受章については「周りの人たちのおかげです」と控えめだ。気の置けない同僚から「例え車いすになっても押してあげる。一緒に働こう」とエールが飛ぶ。